

令和 3年度予算見積調書

課室名：河川砂防課
 担当名：荒川中流・小山川流域担当
 内線：5139 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B41	河川改修事業費（国庫補助）		一般会計	土木費	河川費	河川改良費	河川改修事業費		
事業期間	令和元年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第60条			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	SDGsゴール	11
					分野施策	020518 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5	
1 事業概要			5 事業説明						
台風や集中豪雨による特定の浸水被害リスクから県民の生命財産を守るため、河川改修等を集中的に推進し治水安全度の向上を図る。 (1) 河川改修事業費(国庫補助) 976,900千円			(1) 事業内容 特定の洪水被害対策として、河川改修等を重点的に実施する。 ・対象河川：新方川 外3箇所 (2) 事業計画 ・令和元年度 東武鉄道橋梁架け換え 656,000千円 ・令和2年度 東武鉄道橋梁架け換え 外 3,481,600千円 ・令和3年度 東武鉄道橋梁架け換え 外 976,900千円 (3) 事業効果 河川の流下能力を向上させ浸水被害の早期軽減を図る。 (4) その他 過去の実績 (単位：千円) 年度 令和元年度 令和2年度 事業費 656,000 3,481,600						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況 ・公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 9,500千円×0.6人=5,700千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比	
決定額	976,900	国庫支出金	諸収入	県債			900	△2,504,700	
前年額	3,481,600	1,432,000	550,000	1,499,000			600		